

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】 中学校国語科古典の内容と指導	講習形態	講義 (遠隔授業)
開設者	長崎大学	定員	50 名
開設日/時間	令和3年10月16日(土) / 8:55~16:10	会場	インターネットに安定して接続できる場所(職場もしくは自宅など)
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校(国語) 教諭
担当教員(講習責任者) / Eメールアドレス/TEL 中島 貴奈 (人文社会科学域) / takanan@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2298			
担当教員(講習分担者) 武藤 悦子 (長崎県教育庁)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 古典(古文・漢文)教材に関する近年の学問研究を知り、中学校の古典教育改善に役立てる。実際に教科書に採択されることの多い作品をとりあげ、具体的な授業展開についても提案する。  講習方法: 主として授業者の準備したプリント資料等を用いた講義形式で行う。午前・午後3時間ずつ講義・演習を行い、30分から1時間程度の筆記試験を行う。受講者との意見交換等を取り入れ、双方向的な講習を目指す。  講習到達目標: 古典の学問研究に関する最新の知識を持ち、その成果を中学校の古典教育にいかにか活かすべきかについて、自主的な構想を持つことが出来ること。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード  講習内容(概要) 中学校国語科古典の学習指導について、古文・漢文の各分野における最新の学問研究や実践例等を紹介し、それらを授業の見直し・改善に活かす方法について受講者と共に考える。中学校の教科書に取り上げられることの多い定番教材を中心に上げ、新学習指導要領の記述を基に考察を行い、小学校・高等学校とのつながりや差異化にも触れる。  講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00	中島 貴奈
	講義・一部演習を含む	9:00~10:30	中島 貴奈
	講義(30分から1時間程度の試験を含む)	10:40~12:10	中島 貴奈
	昼休憩	12:10~13:00	
	講義・一部演習を含む	13:00~14:30	武藤 悦子
	講義(30分から1時間程度の試験を含む)	14:40~16:10	武藤 悦子
キーワード ( 古典教育 ) ( 古文 ) ( 漢文 ) ( 授業内容・方法等改善 )			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。午前と午後の試験等による成績を総合して評価します。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	午後: 「中学校学習指導要領(平成29年告示) 解説国語編」「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料(国語)」		
各自で準備するもの	筆記用具		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		

